

Works  
Report

2022

欧米主要国のフリーランス調査

# 英国の フリーランス



# CONTENTS

目次

欧米主要国のフリーランス調査

## 英国のフリーランス

---

02

### CHAPTER 1

「フリーランサー」の定義とフリーランサーの種類

04

### CHAPTER 2

法制度（医療保険、年金、労災保険など、フリーランサーを対象とする社会保障制度含む）

08

### CHAPTER 3

市場統計とフリーランサーの人数に関する統計

18

### CHAPTER 4

協会、サービス（フリーランサー仲介サイトや仕事の仲介事業者）

22

### CHAPTER 5

フリーランサー利用企業の成功事例

24

### CHAPTER 6

フリーランスに関する報告書や研究、文献、研究者、書籍、出版物

26

### CHAPTER 7

トレンド

30

### CHAPTER 8

フリーランスに関連した新型コロナ対策の概要

# 「フリーランサー」の定義と フリーランサーの種類

## フリーランサーの定義、区分

英国には「フリーランサー」の法律上の定義はない。フリーランサーを指す用語としては、「freelancer」のほか、「contractor」や「independent contractor」などが挙げられる。ただし、これらの用語についても、法律上の定義はない。

ビジネス保険のオンラインブローカー大手のシンプル・ビジネス（Simply Business）は、「フリーランサーとコントラクターはいずれも、クライアントのためにプロジェクトを完成する自営業者であるが、通常、異なる産業に関連している」としている<sup>1</sup>。シンプル・ビジネスはフリーランサーとコントラクターの共通点と相違点を下記のよう  
にまとめている（**図表 1**）。

図表 1 フリーランサーとコントラクターの概要

	フリーランサー	コントラクター
就業形態	自営業者	自営業者
事業形態	個人事業主または有限責任会社	個人事業主または有限責任会社
働く場所	通常、自宅または自身の敷地内	通常、クライアントのオフィス
働き方	通常、1時間当たり、または1日当たりのペースで、並行して複数のクライアントの仕事を受け負う	通常、一度にクライアント1社の仕事を請け負い、多くの場合、フルタイムペースで数カ月間、特定のプロジェクトに携わる
主な産業	メディア、マーケティング、クリエイティブ産業	IT産業（または建設業）

一方、英国政府のポータルサイト（GOV.UK）上の雇用形態の分類では、自営業者とコントラクターとが併記されており、コントラクターとは、「自営業者、または、労働者または従業員（クライアントのために働き、エージェンシーに雇用されている場合）」とされている<sup>2</sup>。このように、フリーランサーに関連する用語の定義は出所によっても様々である。

英国では多くの場合、フリーランサーは自営業者として働いていると考えられる。英国では自営業者の多くが個人事業者（sole trader）として稼働するか、あるいは、有限責任会社（limited company）を設立している。2018年の時点で、推定 340 万人が個人事業者として稼働し、同 190 万人が有限責任会社を設立していた<sup>3</sup>。

1 Simply Business <https://www.simplybusiness.co.uk/knowledge/articles/2016/05/difference-between-freelancer-and-contractor/>

2 GOV.UK <https://www.gov.uk/employment-status/selfemployed-contractor>

3 Simply Business <https://www.simplybusiness.co.uk/knowledge/articles/2016/04/difference-between-a-sole-trader-and-a-limited-company/>

## ◆ 個人事業者<sup>4</sup>

個人事業者は会社を設立せず個人として事業を行い、その事業に対して責任を負う。年間<sup>5</sup>の自営業による収入が1,000ポンドを超える場合、個人事業者として事業を開始しなければならない。個人事業者として事業を開始したのち、すみやかに歳入関税庁（HMRC）への登録が必要となる。また、個人事業主には毎年の納税申告書の提出や所得税と社会保険料の支払いが義務付けられている。さらに、年間収益が8万5,000ポンドを超える場合、付加価値税（VAT）の登録も必要となる。なお、個人事業者は商号に「Limited」「Ltd」「Limited liability partnership」「LLP」「Public limited company」「plc」を使用してはならない。

## ◆ 有限責任会社<sup>6</sup>

自営業者が有限責任会社を設立する場合、企業登記局（Companies House）への登録や法人税の支払いなどの義務を負う。なお、商号には通常、「Limited」「Ltd」を末尾に使用しなければならない。

一方、フリーランサーのなかには自営業者として稼働するほか、アンブレラカンパニー（umbrella company）に所属し、アンブレラカンパニーの従業員という立場でクライアントの仕事を請け負う場合もある。アンブレラカンパニーとは、通常、人材サービス会社などを介してクライアントの仕事を請け負う個人の法的な雇用主として機能する専門サービス会社である。アンブレラカンパニーに所属するメリットとして挙げられるのは、有限責任会社を設立・運営する煩わしさを省けること、業務に関する事務処理を代行してもらえること、自分に適した仕事を紹介してもらえる場合があること、などである<sup>7</sup>。また、クライアントのなかには偽装雇用の問題を避けるために個人のフリーランサーとの契約を拒むところも少なくないため<sup>8</sup>、アンブレラカンパニーを介することで、フリーランサーは仕事の機会が増えるだけでなく、法的な問題を回避することもできる。

このように、英国ではフリーランスで仕事をする場合、個人事業者（自営業）、有限責任会社の社長（自営業）、アンブレラカンパニーの従業員、副業といった選択肢があると考えられる。

前述のとおり、英国にはフリーランサーの法律上の定義はないが、英国最大の自営業者協会 IPSE はフリーランサーを次のように定義している。「従業員のない自営業者（Solo self-employed）のサブカテゴリーで、高技能の経営、専門職、技術職に属する者（標準職業分類の大分類1～3に定義される職業）」<sup>8</sup>。すなわち、IPSE の定義では、フリーランサーにはギグ・エコノミーの運転手や配達員といった職種は含まれていない。

一方、シンプリー・ビジネスのフリーランサーに関する調査には、犬の散歩代行や美容師、パンの自家製造といった、IPSE のフリーランサーの定義には含まれない職種も含まれている。

4 GOV.UK <https://www.uk/set-up-sole-trader>

5 2019年4月6日から2020年4月5日まで。

6 GOV.UK <https://www.gov.uk/set-up-limited-company>

7 FREELANCE UK [https://www.freelanceuk.com/running\\_business/when-should-i-use-umbrella-company.shtml](https://www.freelanceuk.com/running_business/when-should-i-use-umbrella-company.shtml)

8 Nixon Williams <https://www.nixonwilliams.com/free-resources/starting-up/personal-service-company>

UK Parliament <https://www.parliament.uk/documents/lords-committees/Personal-Service-Companies/personalservicecompaniesevolume.pdf>

Simply Business <https://www.simplybusiness.co.uk/knowledge/articles/2020/02/what-is-a-personal-service-company/>

## 法制度

(医療保険、年金、労災保険など、フリーランサーを対象とする社会保障制度含む)

### 法的な権利、保護

フリーランサーの多くは自営業者であるが、純粋な自営業者は雇用法の対象外であるため、法的な権利はほとんどない<sup>9</sup>。

なお、英国では労働者の権利に関して、主に、「従業員」「労働者」「自営業者」に分類されるが、雇用法やその関連法ごとにそれぞれの定義が異なり、統一された明確な定義はない(図表2)。また、ある労働者が自営業者であるか否かを判断する際に、雇用法上での解釈と税法上での解釈が異なる場合がある(図表3)。

図表2 従業員、労働者、自営業者の権利・保護など

	従業員 (employee) <sup>10</sup>	労働者 (worker)	自営業者 (self-employed)
主な定義	雇用契約 (employment contract) の下で働く者	契約またはその他の取り決めの下で働く者	事業を営み、その責任を負う者
就業者の例	・ 正規労働者	・ 臨時労働者 ・ 派遣労働者 ・ 季節労働者 ・ ゼロ時間契約労働者	・ 自営業者 ・ フリーランサー ・ インディペンデントコントラクター
雇用法の適用	○	△ (一部)	×
主な権利・保護	労働者の持つ権利に加えて以下の権利 ・ 法定疾病給付 ・ 法定出産 ・ 父親・養子 ・ 共有育児休暇、給付 (労働者は給付のみ) ・ 解雇予告期間 ・ 不正解雇に対する保護 ・ 柔軟な働き方の申請 ・ 緊急時の休暇・法定解雇手当	・ 法定最低賃金 ・ 賃金からの不正な天引きに対する保護 ・ 法定有給休暇 ・ 法定休憩時間 ・ 週平均労働時間が48時間未満 ・ 不当な差別からの保護 ・ 内部告発の保護 ・ パートタイム労働による冷遇を受けない ・ 法定疾病給付* ・ 法定出産・父親・養子・共有育児給付*  * 勤続年数などに応じる。また、派遣労働者には別の権利あり	・ クライアントの敷地における安全衛生の保護 (Health and Safety at Work etc. Act 1974) ・ 場合によっては、差別からの保護 (Equality Act 2010)  (権利と責任はクライアントとの契約条件によって定められる)
納税方法	PAYE (源泉徴収)	PAYE	通常 Self Assessment (確定申告)

出所：GOV.UK

9 ただし、フリーランサーが労働者または従業員に該当する場合、それぞれの権利が適用されると考えられる。

10 なお、employee はすべて worker でもある。GOV.UK <https://www.gov.uk/employment-status/employee>

図表 3 雇用法上での解釈と税法上での解釈

	雇用法上 <sup>11</sup>	税法上 <sup>12</sup>
労働者の区分	・従業者 ・労働者 ・自営業者 のいずれか	・従業員 ・自営業者 のいずれか
自営業者か否かの判断基準	・雇用法が適用されるかどうか 適用される→従業員 適用されない→自営業者 (労働者には一部適用される)	・PAYEの対象かどうか 対象→従業員 対象でない→自営業者 ・IR35(仲介事業者法)が適用されるか否か 適用される→従業員 適用されない→自営業者

出所：GOV.UK を基に作成

## 1) 医療保険

英国では、すべての国民が公的医療機関（NHS）を原則無料で利用することができる。NHS は税金や国民保険などを財源としている。所得が一定額を超える者には国民保険の保険料を拠出する義務がある。

このほか、フリーランサーの団体ではフリーランサー向けの保険を提供しているところもある。

## 2) 年金

所定の期間、国民保険料を拠出した者は法定年金を受給する権利がある。受給額は一律で、週当たり 175.20 ポンドである（2020 年度）。

このほか、フリーランサーの団体ではフリーランサー向けの年金プランを提供しているところもある。

## 自営業者の税制度

英国歳入関税庁に自営業者として申告し、所得税、国民保険料を納める（いずれも超過累進課税方式）。

### 1) 所得税

自営業者の個人所得税率は従業員と同率である。なお、自営業者は基礎控除枠に加えて、所得から 1,000 ポンドまでを「trading allowance」として控除できる<sup>13</sup>。すなわち、自営業による収入が年間 1,000 ポンド未満の場合、確定申告をする必要はない（図表 4）。

11 1996 年雇用権利法（Employment Rights Act 1996）

12 2007 年所得税法（Income Tax Act 2007）

13 GOV.UK <https://www.gov.uk/income-tax-rates>

図表 4 個人所得税率 (2020 年度)

税の種類	所得区分 (ポンド)	税率 (%)
基礎控除枠	0 ~ 12,500	0
基礎税率	12,501 ~ 50,000	20
高税率	50,001 ~ 150,000	40
追加税率	150,000 ~	45

出所 : GOV.UK

<https://www.gov.uk/income-tax-rates>

## 2) 国民保険

自営業者は通常、**図表 5** の 2 種類 (クラス) の国民保険料を支払う。

図表 5 クラス 2、4 の国民保険料 (2020 年度)

クラス	所得区分 (ポンド)	税額、税率 (%)
クラス 2	年 6,475 ~	週 3.05 ポンド
クラス 4	年 9,501 ~ 50,000	9
	年 50,000 を超える分	2

出所 : GOV.UK

<https://www.gov.uk/self-employed-national-insurance-rates>

参考 : employee の国民保険料は**図表 6** のとおり。

図表 6 クラス 1 保険料 (2020 年度)

所得区分 (ポンド)	税率 (%)
週 183 ~ 962	12%
週 962 を超える分	2%

出所 : GOV.UK

<https://www.gov.uk/government/publications/rates-and-allowances-national-insurance-contributions/rates-and-allowances-national-insurance-contributions>

### 3) 直接雇用外の労働に関する規則 (off-payroll working rules、通称 IR35)

英国では、実際にはクライアントの従業員と同様の働き方をしているにもかかわらず、労働者がクライアントに役務を提供する際に自身で設立したパーソナルサービス会社 (PSC) など<sup>14</sup>の「仲介事業者 (intermediary)」を介することにより、自営業を偽装し、税金や国民保険料の拠出を回避するという行為が横行していた。IR35 はこのような行為を規制するために、雇用に類似した働き方か否かを識別する制度である。

労働者が実質的にはクライアントの従業員に類似した働き方をしていると判断された場合、当該労働者には報酬から5%の経費を差し引いた分について、所得税とクラス1 (employee) の国民保険料の支払い義務が生じる。

自営業であるか否かを決定する指標はいくつかあるが、下記に挙げる要素は簡単な指針的なものである<sup>15</sup>。

- ・ 業務に対する賃金の計算方法：業務量によって支払われるのか、労働時間によって支払われるのか
- ・ 当該労働者は病気休暇や有給休暇を取得できるか、また、年金プランはどのようになっているか
- ・ 当該労働者は欠勤する場合、事前に了承を得る必要があるか
- ・ クライアントは、業務に関し、何を、どこで、いつ、どのように行うかの指揮権を持つか
- ・ 当該労働者は自分自身で業務を遂行しなければならないか、または、代替要員を提供することができるか
- ・ 当該労働者は自分自身で器具や機材を調達しなければならないか
- ・ 当該労働者はクライアントの組織にとって不可欠な存在であるか
- ・ 当該労働者はクライアントの組織にポスト (ゼネラルマネージャーや秘書など) を持っているか
- ・ 当該労働者はクライアントの組織における肩書きを持っているか
- ・ 当該労働者はクライアントに対する業務の遂行を継続的に行っているのか、または、契約を更新しているのか
- ・ 当該労働者は自己の従業員を雇用しているか
- ・ クライアントは業務を提供する義務があるか、当該労働者は業務を遂行する義務があるか
- ・ 当該労働者は他のクライアントに対する業務を行っているか、または、行うことができるか
- ・ クライアントは契約を打ち切ることができるか、また、その場合、どのような条件に基づくか
- ・ 当該労働者は金銭的リスクを負うか
- ・ 当該労働者は自己のために利益を上げる機会を有するか

#### ◆ IR35 の改正

2017年4月以降、公共セクターの組織は、仲介事業者を通じてサービスを提供する労働者と契約を締結している場合、当該者にIR35が適用されるか否かを判断するにあたり、「相当の」注意を払わなければならないとなった (従前は労働者本人に判断責任があった)。また、IR35が適用される場合、当該労働者の仲介事業者に対する支払い責任を持つ公共セクターの組織、人材サービス会社、またはその他の第三者が所得税およびクラス1の国民保険料を徴収し、歳入関税庁に報告する義務を負うことになった<sup>16</sup>。また、経費の5%非課税制度は廃止された。

改正法の民間セクター (大・中規模の企業) への拡大開始時期については、2020年4月に一旦先送りされていたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、2021年4月に延期された。

14 PSC、パートナーシップ、その他個人など (GOV.UK <https://www.gov.uk/guidance/ir35-find-out-if-it-applies>)。ただし、明確な定義はない。

通常は有限責任会社である。多くの人材サービス会社やクライアントは、有限責任会社がなければ、自営業者 (個人) を採用したくない

出所：Nixon Williams <https://www.nixonwilliams.com/free-resources/starting-up/personal-service-company>

UK Parliament <https://www.parliament.uk/documents/lords-committees/Personal-Service-Companies/personalservicecompaniesevolume.pdf>

Simply Business <https://www.simplybusiness.co.uk/knowledge/articles/2020/02/what-is-a-personal-service-company/>

15 IR 35 Press Release dated 9 March 1999. Supplement to the Explanatory Leaflet about appeals and other proceedings before the Special Commissioners.

16 GOV.UK <https://www.gov.uk/guidance/ir35-find-out-if-it-applies>

## 市場統計とフリーランサーの 人数に関する統計

### 市場規模

IPSE の「Self-Employment in the Modern Economy in 2018」<sup>17</sup>によれば、従業員のいない自営業者の2018年の市場規模は2,750億ポンドであった。フリーランサーの市場規模を示す公式な統計はないが、推計することは可能である。従業員のいない自営業者に占めるフリーランサーの割合（47%）を基に算出すると、フリーランサーの市場規模は1,300億ポンドに相当する。ただし、フリーランサーは知識や技能レベルが高く、他の業職種よりも収入が高いと考えられるため、市場規模は1,400億～1,450億ポンドに達する可能性もある。

### フリーランサーの人数など

#### 1) 人数

英国にはフリーランサーの法律上の定義がないため、フリーランサーの公的な統計はない。また、調査により定義が異なることから、フリーランサーの人数は調査ごとに差が生じうる。

英国最大の自営業者協会 IPSE はフリーランサーを「従業員のいない自営業者（Solo self-employed）のサブカテゴリーで、高技能の経営、専門職、技術職に属する者（標準職業分類の大分類1～3に定義される職業）」と定義している。IPSEはこの定義に基づくフリーランサーの人数を発表している（**図表7**）。

IPSE の「Self-Employment in the Modern Economy in 2018」によれば、従業員のいない自営業者は440万人以上（2019年）で、英国の労働力人口の14%を占めた。このうち32万人は別に本業があり、自営業を副業としていた。2008年から2018年にかけて、従業員のいない自営業者は35%増加し、増加したうちの大半をフリーランサーが占めた。2018年の時点でフリーランサーは200万人を超え、その数は増加傾向にある。このうちおよそ181万人はフリーランスを本業とし、およそ22万人はこれを副業としていた。フリーランサーは従業員のいない自営業者のうち46%を占め、英国の労働力人口の6%に相当する。また、2008年から2018年にかけてフリーランサーは47%増加した（**図表8**）。

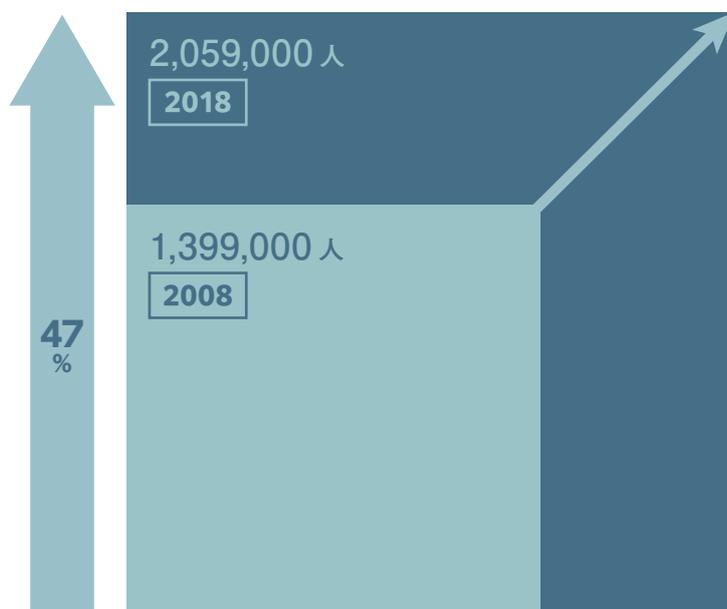
17 IPSE <https://www.ipse.co.uk/resource/self-employment-in-the-modern-economy.html>

図表7 SOCに基づく従業員のいない自営業者数（2018年）

標準職業分類コード (大分類)	職業	人数(人)
SOC1	管理職、社長、上級幹部	54万4,000
SOC2	専門職	68万8,000
SOC3	準専門・技術職	81万3,000
SOC4	事務職・秘書	15万9,000
SOC5	技能職	112万5,000
SOC6	介護、娯楽、その他サービス	35万3,000
SOC7	営業、カスタマーサービス	6万5,000
SOC8	加工、工場、機械操作	38万9,000
SOC9	初歩的職業	28万9,000

出所：“Self-Employment in the Modern Economy in 2018”, IPSE

図表8 過去10年のフリーランサー（SOC1～3）の推移（人）

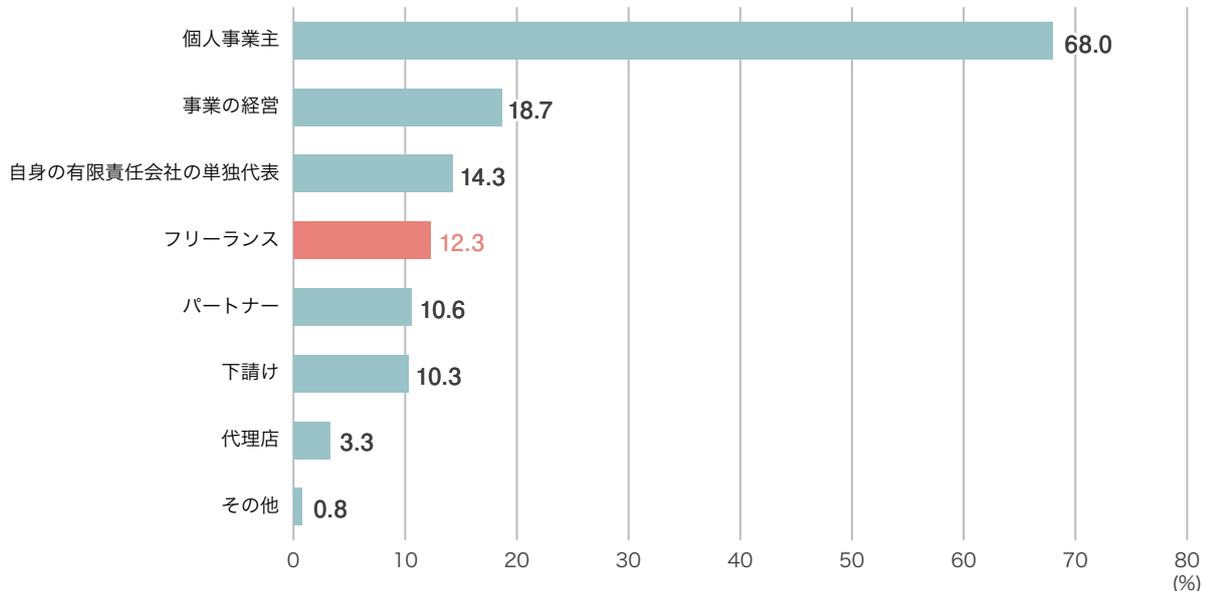


出所：“Self-Employment in the Modern Economy in 2018”, IPSE

<https://www.ipse.co.uk/resource/self-employment-in-the-modern-economy.html>

一方、英国統計局の調査では、自営業者約 495 万人<sup>18</sup>のうち、フリーランスで仕事をしている者の割合は 12.3% (約 61 万人<sup>18</sup>)であった (図表 9)。

図表 9 英国統計局による英国のタイプ別自営業者の割合 2019年1～12月 (複数回答) (単位: %)



出所: Office for National Statistics (ONS)

<https://www.ons.gov.uk/employmentandlabourmarket/peopleinwork/employmentandemployeetypes/articles/coronavirusesandselfemploymentintheuk/2020-04-24>

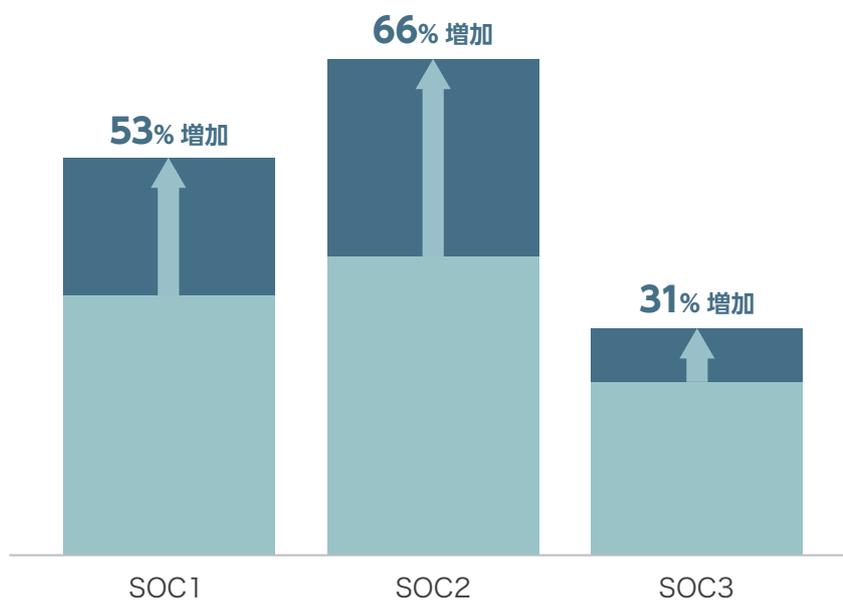
## 2) 職業

IPSE によれば、フリーランサーが最も多い職業 (大分類) は「準専門・技術職 (SOC3)」で、全体の約 40% を占めた。SOC3 に含まれる職業は、芸術家、作家、デザイナー、医療分野の準専門職、スポーツ選手、営業・マーケティング専門職、ビジネス・金融分野の準専門職など多様である。フリーランサーの人数が最も多いのは SOC3 だが、過去 10 年の増加率は SOC1 と SOC2 の方が高かった (それぞれ、53%、66%) (図表 10)。

小分類別の職業でフリーランサーが多いのは、「芸術、文学、メディアの職業 (16%)」「その他サービスの経営者、事業主 (10%)」「教職、教育専門職」「部門責任者・重役」「IT、通信専門職」であった (図表 11)。

18 資料では自営業者の総数が出ていなかったため、「全自営業者の 87% (430 万人)」を基に算出した

図表 10 過去 10 年のフリーランサーの増加率 2008 → 2018 (SOC 別)



出所 : "Self-Employment in the Modern Economy in 2018", IPSE

<https://www.ipse.co.uk/resource/self-employment-in-the-modern-economy.html>

図表 11 フリーランサーの多い職業 (小分類) (2018 年)

職業	人数 (人)	割合 (%)
芸術、文学、メディアの職業	32 万 3,000	16
その他サービスの経営者、事業主	19 万 9,000	10
教職、教育専門職	14 万 4,000	7
部門責任者・重役	14 万 3,000	7
IT、通信専門職	11 万 3,000	6

出所 : "Self-Employment in the Modern Economy in 2018", IPSE

一方、ビジネス保険のオンラインブローカー大手のシンプル・ビジネスによれば<sup>19</sup>、2018 年のフリーランサーの増加率は前年比 31% だったが、特に増加率が大きかったのは下記のように趣味や嗜好を仕事に生かした職種であった。

- ・ 犬の散歩代行 (前年比 60% 増)
- ・ 美容師 (同 159% 増)
- ・ パンの自家製造 (同 68% 増)
- ・ 出張美容師 (同 51% 増)
- ・ カメラマン (同 24% 増)

19 Simply Business <https://www.simplybusiness.co.uk/knowledge/articles/2019/06/31-per-cent-annual-surge-in-uk-freelancers/>

ただし、ライフスタイル産業におけるフリーランサーの増加率の高さには地域性があった。ロンドンでは会計士やプロジェクトマネジャーなどの以前からフリーランサーの多かった職種の増加率が高いが（図表 12）、フリーランサーの増加率が高いミッドランズ地域の職種別の増加率はライフスタイル産業に集中していた（図表 13）。

図表 12 ロンドンでフリーランサーの増加率の高い職種

順位	職種
1	会計士
2	教師・家庭教師
3	プロジェクトマネジャー
4	ケータリング（キッチンカー除く）
5	グラフィックデザイナー

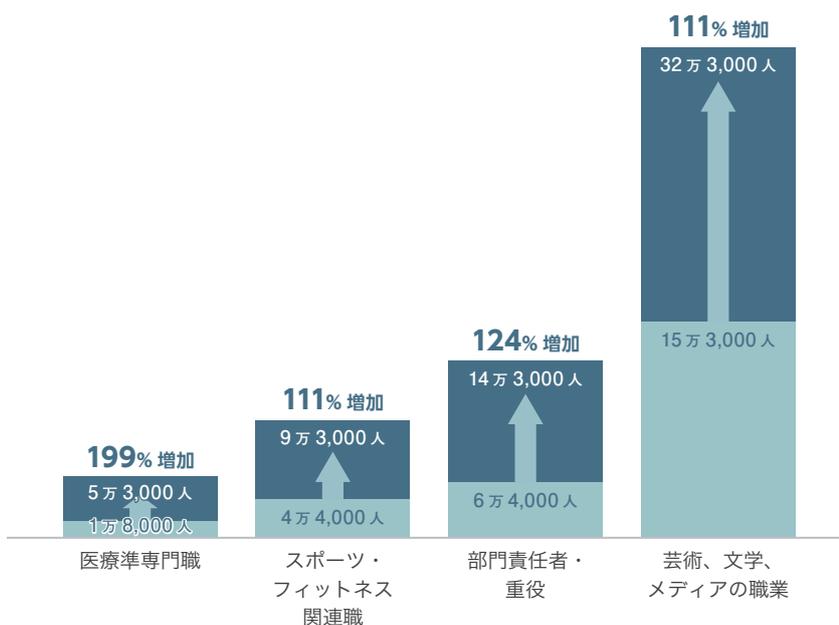
図表 13 ミッドランズ地域でフリーランサーの増加率の高い職種

順位	職種
1	美容師
2	教師・家庭教師
3	出張美容師（面貸し含む）
4	犬の散歩代行
5	配達員

出所：Simply Business

<https://www.simplybusiness.co.uk/knowledge/articles/2019/06/31-per-cent-annual-surge-in-uk-freelancers/>

図表 14 過去 10 年でフリーランサーの増加率が高い職業 2008 → 2018



出所：“Self-Employment in the Modern Economy in 2018”,IPSE

<https://www.ipse.co.uk/resource/self-employment-in-the-modern-economy.html>

### 3) 年齢層

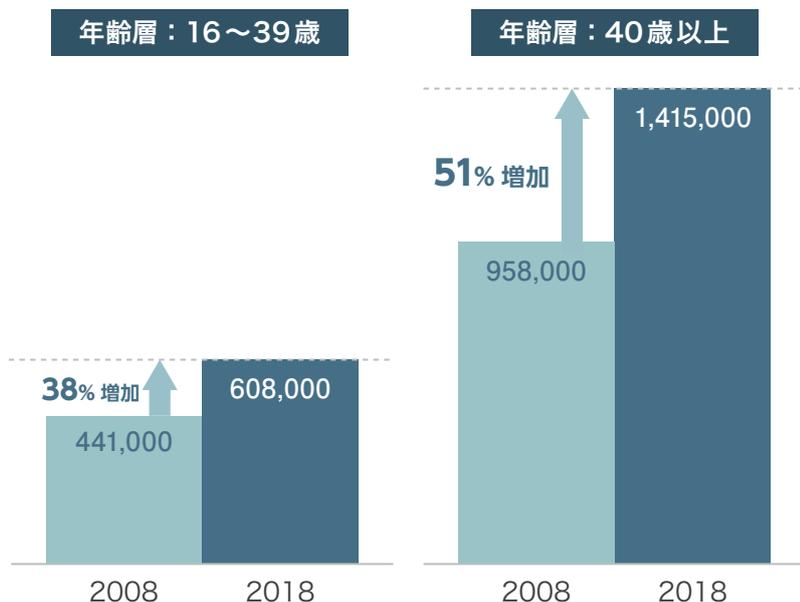
IPSEによれば、フリーランサーで最も多い年齢層は40代（50万1,000人）、50代（53万4,000人）で、全体の半数以上を占めた（図表15）。フリーランサーの平均年齢は48歳で、従業員のいない自営業者の平均年齢より2歳高かった。最も人数が少ないのは16～29歳の年齢層（20万4,000人）だが、この層は過去10年で45%増加している。

図表15 年齢層別フリーランサーの割合（2018年）

年齢層	割合 (%)
16～29歳	10
30～39歳	20
40～49歳	24
50～59歳	26
60歳以上	20

出所：“Self-Employment in the Modern Economy in 2018”, IPSE

図表16 過去10年のフリーランサーの推移（年齢層別）



出所：“Self-Employment in the Modern Economy in 2018”, IPSE

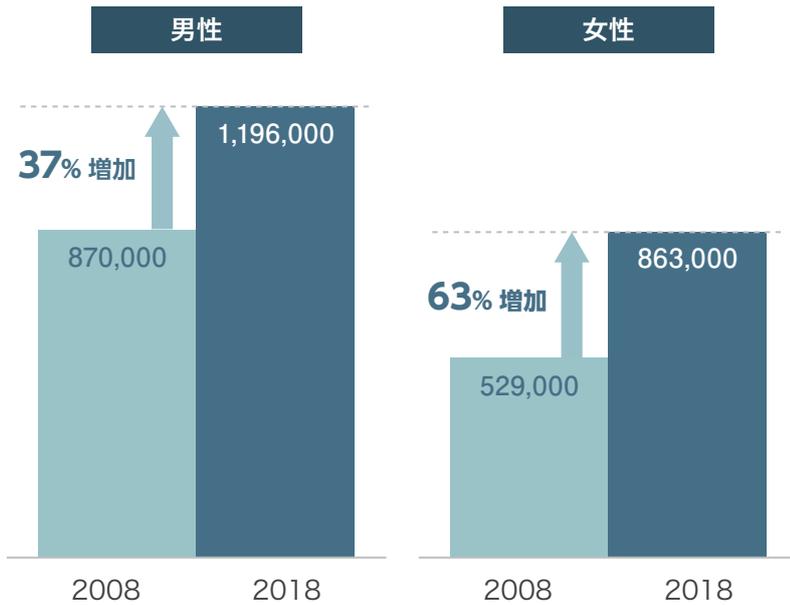
<https://www.ipse.co.uk/resource/self-employment-in-the-modern-economy.html>

#### 4) 性別

IPSE によれば、フリーランサーの男女比は 58 対 42 で、従業員のいない自営業者（65 対 35）に比べて男女の差が少ない。フリーランサーの女性は 2008 年から 2018 年にかけて 63% 増加し、同時期の男性のフリーランサーの増加率 37% を上回った（図表 17）。

SOC2、SOC3 のフリーランサーのうち女性は 44% だが、SOC1 のフリーランサーでは女性は 37% にとどまる。

図表 17 過去 10 年のフリーランサーの推移（性別）



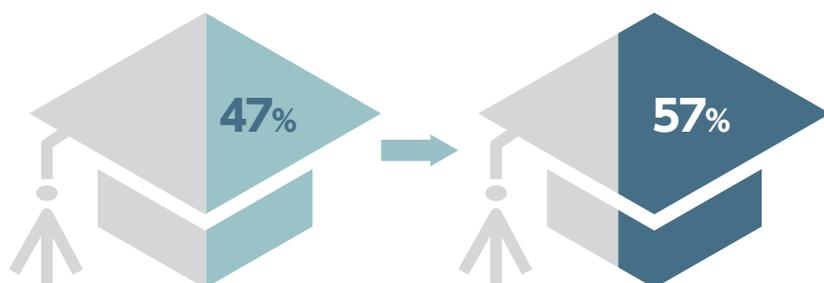
出所：“Self-Employment in the Modern Economy in 2018”,IPSE

<https://www.ipse.co.uk/resource/self-employment-in-the-modern-economy.html>

#### 5) 教育

IPSE によれば、フリーランサーは自営業者よりも教育水準が高い。何らかの高等教育を受けたフリーランサーの割合は 68% で、従業員のいない自営業者の同 43% よりも高かった。学士または学士相当の資格を保持しているフリーランサーは全体の 57% であった（図表 18）。また、フリーランサーは博士や修士などの高等学位を所持する割合も従業員のいない自営業者に比べて高かった（それぞれ、19%、10%）。

図表 18 過去 10 年のフリーランサーの学士相当の資格の保持率 2008 → 2018 (教育水準)



学士相当の資格の保持率は  
47% から 57% に上昇

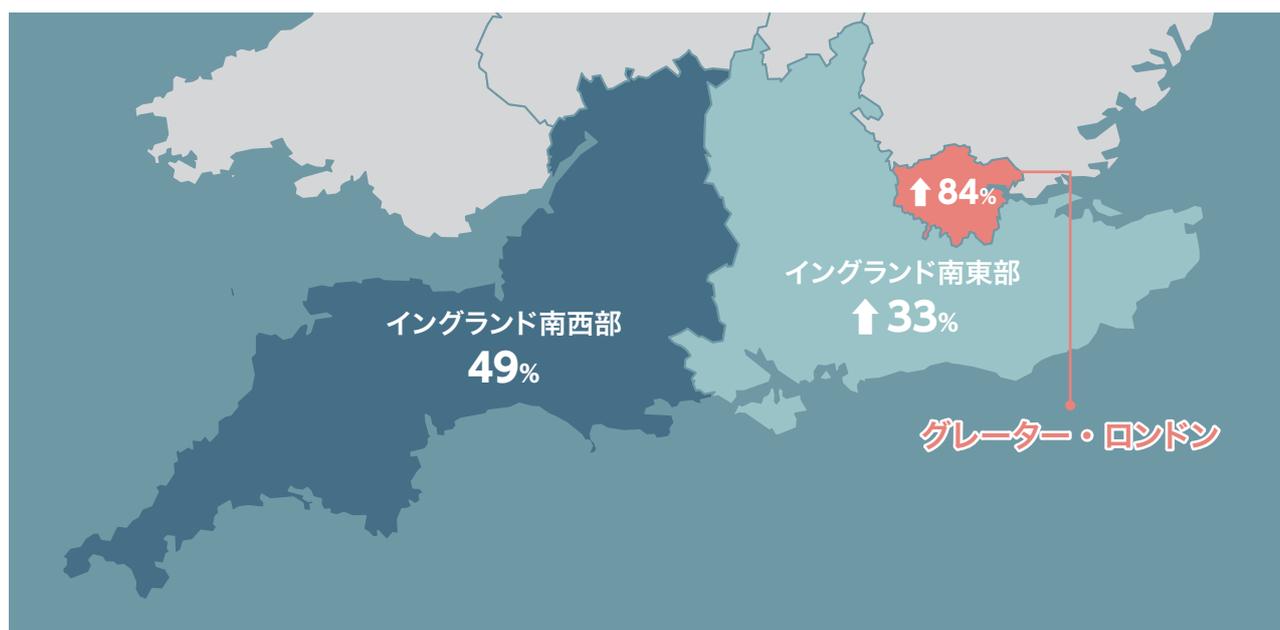
出所 : "Self-Employment in the Modern Economy in 2018", IPSE

<https://www.ipse.co.uk/resource/self-employment-in-the-modern-economy.html>

## 6) 地域

IPSE によれば、フリーランサーの地域分布は従業員のいない自営業者とほぼ同様だった。ただし、グレーター・ロンドンに居住しているフリーランサーの割合は従業員のいない自営業者よりも高かった（それぞれ、24%、19%）。グレーター・ロンドンに居住するフリーランサーの人数は 2008 年以降 84% 増加し、地域別で最も高い増加率となった（図表 19）。

図表 19 フリーランサーの増加率の高い 3 地域



出所 : "Self-Employment in the Modern Economy in 2018", IPSE

<https://www.ipse.co.uk/resource/self-employment-in-the-modern-economy.html>

## 7) 収入

給与比較サイト Emolument が英国のコントラクター 3,694 人を対象とした調査によれば、高度なスキルや経験を必要とする金融やチェンジマネジメント、IT 関連の職種の日当たりの収入が高かった（**図表 20**）。

**図表 20** 1日当たりの収入が高い職種上位 20 位（コントラクター）

順位	業種	職種	1日当たりの収入（ポンド）
1	金融	リスクモデリング、金融アナリスト	760
2	チェンジマネジメント	リスクチェンジ	730
3	マネジメント	プログラムマネジメント	640
4	金融	モデル検証	610
5	チェンジマネジメント	ファイナンスチェンジ	570
6	IT	IT シニアマネジメント	570
7	コンサルティング	戦略コンサルティング	570
8	金融	信用リスクマネジメント	520
9	データ	ビジネスアナリシス	505
10	IT	エンタープライズアーキテクチャ	505
11	金融	業務運営リスク管理、リスクアナリティクス	505
12	マネジメント	プロジェクトマネジメント	500
13	金融	コーポレート、M&A 戦略	495
14	IT	IT サービス	485
15	チェンジマネジメント	運用変更	475
16	製造	プロジェクトマネジャー	475
17	IT	IT セキュリティ	450
18	アウトソーシング	調達、購買	445
19	IT	ソフトウェア開発	430
20	データ	データ分析	425

出所：emolument.

[https://www.emolument.com/career\\_advice/best\\_paying\\_contracting\\_jobs#gsc.tab=0](https://www.emolument.com/career_advice/best_paying_contracting_jobs#gsc.tab=0)



## 協会、サービス

(フリーランサー仲介サイトや、仕事の仲介事業者)

英国には自営業者やフリーランサーに情報や支援、サービスを提供したり、権利を保護する団体が複数存在する。それらの団体について紹介する。

IPSE (the Association of Independent Professionals and the Self Employed)	
URL	<a href="https://www.ipse.co.uk/">https://www.ipse.co.uk/</a>
概要と特徴	1999年設立の非営利組織。英国最大の自営業者協会。フリーランサー、自営業者の権利保護を目的とする。2019年10月に米国支部が設立された
サービス内容	<p>スタンダード会員:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーランサーに関するガイド</li> <li>・隔月発行の雑誌、隔週配信のニュースレター</li> <li>・税金、法律ヘルプライン</li> <li>・IPSE Rewards (英国の大手ブランドが提供する福利厚生、貯蓄などのプラットフォーム)</li> <li>・契約雛型</li> <li>・イベント、ネットワーキング</li> <li>・ロビー活動</li> <li>・税務調査費用</li> <li>・IPSE Academy (トレーニング、教育)</li> </ul> <p>プラス会員:スタンダード会員の特典に下記が加わる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・税引前調査費用</li> <li>・クライアントが倒産または破産申請した場合の補償 (最高 1 万ポンド)</li> <li>・陪審義務補償 (最高 5,000 ポンド)</li> <li>・疾病傷害補償 (最高 2,000 ポンド)</li> <li>・エージェンシーによる契約破棄の補償 (最高 1,000 ポンド)</li> <li>・税務コンプライアンスミーティング (1 日当たり最高 500 ポンド)</li> <li>・5,000 万ポンドの生命保険 (無料。割引価格で最大 25 万ポンドまで増額可能)</li> </ul> <p>学生会員:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーランサーになるためのガイド</li> <li>・隔月発行の雑誌、隔週配信のニュースレター</li> <li>・イベント、ネットワーキング</li> <li>・グッズやサービスの割引</li> <li>・契約雛型</li> <li>・IPSE Academy (トレーニング、教育) の割引</li> </ul> <p>サプライヤーディレクトリー 年金プラン</p>
対象、分野	インディペンデントコントラクター、フリーランサー、コンサルタント、インテリム
料金体系	<p>年会費</p> <p>基本会員: 月 8.50 ポンド/年 90 ポンド</p> <p>スタンダード会員: 月 21 ポンド/年 225 ポンド</p> <p>プラス会員: 月 30.50 ポンド/年 325 ポンド</p> <p>学生会員: 35 ポンド (VAT 込み)</p>
登録人数	7 万 5,000 人
活動内容	<p>ロビー活動</p> <p>政策提言</p> <p>リサーチ、サーベイ</p> <p>イベント (セミナー、ワークショップ、ラウンドテーブル、ウェビナー、アワード)</p> <p>フリーランサー信頼感調査</p>

PeoplePerHour	
URL	<a href="https://www.peopleperhour.com/">https://www.peopleperhour.com/</a>
概要と特徴	2007年設立。企業と世界中のフリーランサーとを仲介するプラットフォーム。利用企業約100万社以上、フリーランサーに支払われた賃金総額1億3,700万ポンド以上。フリーランサーをフリーランサーのコミュニティが評価
サービス内容	フリーランサー： <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録（承認制）</li> <li>・プロフィール作成</li> <li>・求職</li> <li>・売り込み</li> <li>・プロジェクトの進捗管理</li> <li>・インボイス発行</li> </ul> クライアント： <ul style="list-style-type: none"> <li>・求人広告掲載</li> <li>・フリーランサーの検索（評価、スキル、ロケーション、時給から）</li> <li>・プロジェクトの進捗管理</li> <li>・フリーランサーへの支払いツール</li> <li>・フリーランサーの評価</li> </ul>
料金体系	企業：求人広告の掲載は無料 フリーランサー：成約時、5,000ポンド以上：3.5%、250～5,000ポンド：7.5%、250ポンド未満：20%（いずれもVAT除く） プロフィールを目立たせるなどは別料金
登録人数	290万9,437人（世界）

Contractor UK	
URL	<a href="https://www.contractoruk.com/">https://www.contractoruk.com/</a>
概要と特徴	1999年設立。IT系コントラクターを対象としたコミュニティ
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュース、特集、コメント、記事</li> <li>・求人広告</li> <li>・フォーラム</li> <li>・住宅ローン、保険、銀行などの案内</li> <li>・初心者向けガイド</li> <li>・事業登録サポート</li> </ul>
登録人数	2万5,000人

Freelance UK	
URL	<a href="https://www.freelanceuk.com/">https://www.freelanceuk.com/</a>
概要と特徴	2006年設立。フリーランサー向けに情報やニュースを提供
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーランサーのコミュニティ</li> <li>・フリーランサーのディレクトリー</li> <li>・フリーランサーガイド（CVレビュー、職種別ガイド）</li> <li>・ビジネスガイド（起業、税金・法律、マーケティング、テクノロジーなど）</li> <li>・住宅ローン、保険、会計士などの案内</li> </ul>
対象、分野	メディア、クリエイティブ
料金体系	フリーランサーのディレクトリー登録費用： 最初の4か月間20ポンド+VAT、以降、1か月当たり5ポンド+VAT

goLance	
URL	<a href="https://golance.com/">https://golance.com/</a>
概要と特徴	企業と世界各国のフリーランサーとを仲介するプラットフォーム。 フリーランサーへの支払い累計額約 8,700 万ドル 拠点：ダブリン、米デラウェア
サービス内容	フリーランサー： ・プロフィール作成 ・求職機能 ・goMeter（業務時間管理ツール） ・支払いは、時給制の場合 1 週間ごと、固定給の場合、節目ごと （支払い方法：ACH [国内]、電信送金、プリペイドカード、暗号通貨 [Bitcoin、Ethereum]）。時給制の場合、即時払いあり ・Work Diary（月ごとの業務を一覧表示。クライアントとフリーランサーのコミュニケーションツールとしても利用可） ・プロジェクトの進捗管理、経理 クライアント： ・求人広告掲載 ・フリーランサーの検索またはフリーランサーからの応募受付 ・Work Diary（月ごとの業務を一覧表示。クライアントとフリーランサーのコミュニケーションツールとしても利用可） ・プロジェクトの進捗管理、経理
対象、分野	会計・コンサル事務サポート、カスタマーサービス、データサイエンス・アナリティクス、デザイン・クリエイティブ、エンジニアリング・建築、IT・ネットワーク、法律、営業・マーケティング、翻訳、ウェブ・モバイル・ソフトウェア開発、ライティング
料金体系	フリーランサー：報酬の 7.95% クライアント：無料（かつ、キャッシュバック制度あり）
登録人数	57 万 9,092 人（世界）



## フリーランサー利用企業の成功事例

フリーランサーを活用している3つの企業の例を紹介する。

### BBC<sup>20</sup>

BBCはプロデューサー、ディレクター、ジャーナリスト、ライターなど、多様な職種でフリーランサーを活用している。BBCでフリーランスの仕事をする場合、「worker」または「self-employed」として契約する。worker契約のフリーランサーには、workerとしての権利（有給休暇や年金など）が与えられる。

BBCでフリーランスの仕事（番組に出演しない仕事）を希望する者は「The BBC Talent Cloud」<sup>21</sup>というデータベースに履歴書や連絡先などを登録する。BBCの担当者が必要な人材をデータベースから検索する（このデータベースに求人情報は掲載されていない）。

また、一部の職種については、データ保護やサイバーセキュリティなどに関するトレーニングが義務化されている。

### アルゴス (Argos)<sup>22</sup>

小売大手のアルゴスはオンラインショッピング事業のArgos Directを立ち上げる際に、フリーランスのチームを活用した。新規事業にフリーランサーを採用することで、コア従業員は実店舗の運営に集中することができた。また、新規事業が失敗した場合でも、従業員を解雇せずに済むこともフリーランサーを利用した一因であった。

### ARMホールディングス<sup>22</sup>

ARMホールディングスはITスペシャリストや暫定経営陣だけでなく、事務職レベルの人員にもフリーランサーを活用している。

社内ベンチャーの開発段階では、従業員とフリーランサーでチームを形成する場合もある。また、年商100万～200万ポンド規模の会社を所有する起業経験のあるフリーランサーがプロジェクトを率いるケースもある。彼らは新たなテクノロジーを独力で開発する代わりに、フリーランススペースでARMで働くことも多く、開発した製品に見込みがあれば、ARMがその事業を買収し、開発者であるフリーランサーはARMにエグゼクティブとして雇用される。ARMの人事部門のエグゼクティブVPはこれを、「ハイグレードな『テンプ・トゥ・パーマ』だ」と表している。

ARMはこのほか、海外進出の際にフリーランサーを利用している。フリーランサーはまず、その地域での事業展開についてアドバイスし、その後、代理業を行い、順調に進めば、通常は従業員として採用される。ARMではまた、需要の増減に対応するためにもフリーランサーを利用している。

20 BBC <https://www.bbc.com/freelancers/>

21 BBC <https://bbctalentcloud.co.uk/login>

22 “THE ROLE OF FREELANCERS IN THE 21ST CENTURY BRITISH ECONOMY” , PCG

ARM では労働力に占めるフリーランサーの割合を 10～15%にとどめるようにしているが、IT 部門ではプロジェクトベースの業務が多いため、フリーランサーの比率はおよそ 50%となっている。

# フリーランスに関する報告書や研究、 文献、研究者、書籍、出版物

## 報告書

IPSE はフリーランサーを含む自営業者に関する報告書を各種作成している。新型コロナウイルスに関連する報告書も発表された。2019 年から 2020 年 9 月現在までに発行された報告書は下記のとおり。

タイトル	URL
<b>[Falling through the cracks: the economic costs of the coronavirus pandemic for the UK's freelancer]</b> 新型コロナウイルスによる高スキルフリーランサーへの影響について。エジンバラ・ビジネススクールとの共著	<a href="https://www.ipse.co.uk/uploads/assets/3163bde1-425a-4cac-909057c58a066aab/e3f2b6c0-8d52-4573-86c6d909ec05cc86/Covid-19Report-2020.pdf">https://www.ipse.co.uk/uploads/assets/3163bde1-425a-4cac-909057c58a066aab/e3f2b6c0-8d52-4573-86c6d909ec05cc86/Covid-19Report-2020.pdf</a>
<b>[Women in Self-Employment]</b> 女性の自営業者に関する報告書	<a href="https://www.ipse.co.uk/resource/women-in-self-employment.html">https://www.ipse.co.uk/resource/women-in-self-employment.html</a>
<b>[IR35 IN THE PRIVATE SECTOR]</b> 民間セクターへの IR35 導入によるフリーランサー、クライアント、経済への影響について	<a href="https://www.ipse.co.uk/resource/ir35-in-the-private-sector-results.html">https://www.ipse.co.uk/resource/ir35-in-the-private-sector-results.html</a>
<b>[What Makes a Freelancer?]</b> フリーランサー増加の背景、理由について	<a href="https://www.ipse.co.uk/resource/what-makes-a-freelancer.html">https://www.ipse.co.uk/resource/what-makes-a-freelancer.html</a>
<b>[Taking Time off as a Freelancer]</b> フリーランサーの休暇やその影響について	<a href="https://www.ipse.co.uk/resource/taking-time-off-as-a-freelancer.html">https://www.ipse.co.uk/resource/taking-time-off-as-a-freelancer.html</a>
<b>[The Freelance Project and Gig Economies of the 21st Century]</b> 高スキルのフリーランサーによる 21 世紀のプロジェクトやギグ・エコノミーについて	<a href="https://www.ipse.co.uk/resource/the-freelance-project-and-gig-economies-of-the-21st-century.html">https://www.ipse.co.uk/resource/the-freelance-project-and-gig-economies-of-the-21st-century.html</a>
<b>[Making Self-Employment Work for Disabled People]</b> 障害のある自営業者増加の背景について	<a href="https://www.ipse.co.uk/resource/making-self-employment-work-for-disabled-people.html">https://www.ipse.co.uk/resource/making-self-employment-work-for-disabled-people.html</a>
<b>[Exploring the Disabled Self-Employed]</b> 障害のある自営業者に関する労働力調査（LFS のデータ検証）	<a href="https://www.ipse.co.uk/resource/exploring-the-disabled-self-employed.html">https://www.ipse.co.uk/resource/exploring-the-disabled-self-employed.html</a>
<b>[Self-Employment in the Modern Economy in 2018]</b> 過去 10 年間の自営業者の構成や特徴について	<a href="https://www.ipse.co.uk/resource/self-employment-in-the-modern-economy.html">https://www.ipse.co.uk/resource/self-employment-in-the-modern-economy.html</a>
<b>[Remote Working]</b> リモートワークの自営業者について	<a href="https://www.ipse.co.uk/resource/remote-working.html">https://www.ipse.co.uk/resource/remote-working.html</a>

IPSE の他に、自営業者やフリーランサーに関する国際的なシンクタンクの Centre for Research on Self-Employment<sup>23</sup> もフリーランサーや自営業者に関する報告書を発表している。近年に発行された出版物は下記のとおり。

タイトル	URL
<b>「The Impact of Artificial Intelligence on Self-Employment」 (2019 年)</b> 自営業者への AI の影響について	<a href="http://crse.co.uk/research/impact-artificial-intelligence-self-employment">http://crse.co.uk/research/impact-artificial-intelligence-self-employment</a>
<b>「The Freelance Project and Gig Economies of the 21st Century」 (2019 年)</b> フリーランスプロジェクトとギグ・エコノミーについて	<a href="http://crse.co.uk/news/new-report-examines-role-highly-skilled-freelancers-project-and-gig-economies-21st-century">http://crse.co.uk/news/new-report-examines-role-highly-skilled-freelancers-project-and-gig-economies-21st-century</a>
<b>「The Economic Role of Freelance Workers in the Construction Industry」 (2018 年)</b> 建設業界のフリーランサーの経済的役割について	<a href="http://crse.co.uk/research/economic-role-freelance-workers-construction-industry">http://crse.co.uk/research/economic-role-freelance-workers-construction-industry</a>
<b>「Global Research Workshop on Freelancing and Self-Employment 2018 Presentations」 (2018 年)</b> フリーランスと自営業に関するグローバルリサーチ	<a href="http://crse.co.uk/research/global-research-workshop-freelancing-and-self-employment-2018-presentations">http://crse.co.uk/research/global-research-workshop-freelancing-and-self-employment-2018-presentations</a>
<b>「Freelance Working: Mobile Technology and Social Media」 (2017 年)</b> フリーランスとモバイルテクノロジーとソーシャルメディアについて	<a href="http://crse.co.uk/research/freelance-working-mobile-technology-and-social-media-executive-summary">http://crse.co.uk/research/freelance-working-mobile-technology-and-social-media-executive-summary</a>

## 研究者

フリーランサーの研究者として、アンドリュー・バーク (Andrew Burke) 氏を挙げる。バーク氏は、ダブリンのトリニティ・ビジネススクール (Trinity Business School) の学長で (前職はクランフィールド大学教授)、前述の Centre for Research on Self-Employment の所長でもある。バーク氏は 2016 年に次代を担う世界の経営思想家として Thinkers50 の radar thinker に選ばれた。バーク氏の主な書籍やレポートは下記のとおり。

タイトル	URL
<b>「The Freelancing Agenda」</b>	<a href="https://www.amazon.co.jp/Freelancing-Agenda-English-Philip-Ross-ebook/dp/B00NJ5CFUQ">https://www.amazon.co.jp/Freelancing-Agenda-English-Philip-Ross-ebook/dp/B00NJ5CFUQ</a>
<b>「The Freelance Project and Gig Economy of the 21st Century」</b>	<a href="http://crse.co.uk/news/new-report-examines-role-highly-skilled-freelancers-project-and-gig-economies-21st-century">http://crse.co.uk/news/new-report-examines-role-highly-skilled-freelancers-project-and-gig-economies-21st-century</a>
<b>「The Economic Role of Freelance Workers in the Construction Industry」</b>	<a href="http://crse.co.uk/research/economic-role-freelance-workers-construction-industry">http://crse.co.uk/research/economic-role-freelance-workers-construction-industry</a>
<b>「Introduction A Freelancing and Self-Employment Research Agenda」</b>	<a href="http://crse.co.uk/research/introduction-freelancing-and-self-employment-research-agenda">http://crse.co.uk/research/introduction-freelancing-and-self-employment-research-agenda</a>
<b>「The Use and Value of Freelancers The Perspective of Managers」</b>	<a href="http://crse.co.uk/research/use-and-value-freelancers-perspective-managers">http://crse.co.uk/research/use-and-value-freelancers-perspective-managers</a>
<b>「The Role of Freelancers in the 21st Century British Economy」</b>	<a href="http://crse.co.uk/research/role-freelancers-21st-century-british-economy">http://crse.co.uk/research/role-freelancers-21st-century-british-economy</a>

<sup>23</sup> CRSE <http://crse.co.uk/>

IPSE は、四半期ごとに「フリーランサー信頼感指数 (Freelancer Confidence Index)」を公表している。

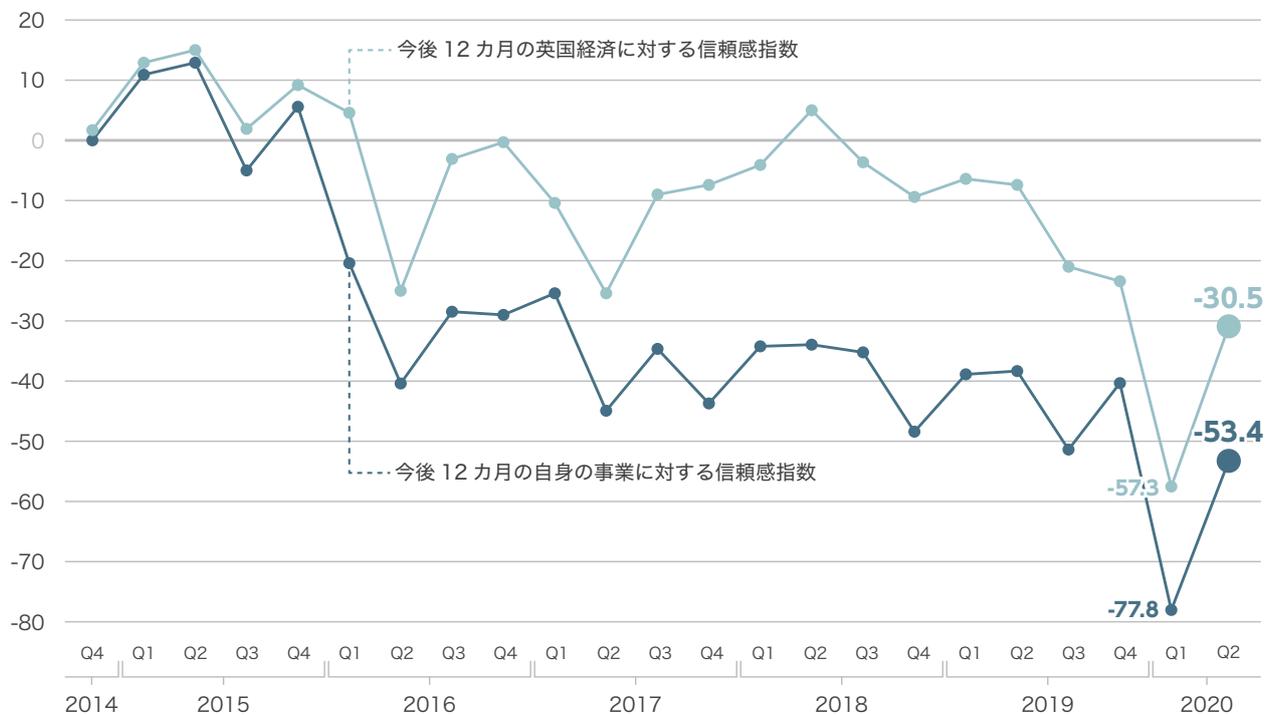
IPSE の「フリーランサー信頼感指数」は四半期ごとに英国のフリーランサーのビジネス信頼感と経済見通しを観測する指標で、この領域では唯一定評のある指標となっている。

同指数によれば、2020 年第 2 四半期の「今後 12 カ月の英国経済に対する信頼感指数」はマイナス 53.4、「今後 12 カ月の自身の事業に対する信頼感指数」はマイナス 30.5 で、いずれも前期から改善した（それぞれ、マイナス 77.8、マイナス 57.3）（**図表 21**）。

また、その内訳は、英国経済に対する信頼感指数では、上昇が 15%、横ばいが 8%、低下が 77%、自身の事業に対する信頼感指数では、上昇が 23%、横ばいが 18%、低下が 59% であった（**図表 22**）。

2020 年第 2 四半期の業績の悪化の要素として多く挙げられたのは、「新型コロナウイルスの感染拡大」「英国の経済状態」「フリーランスに関連する政府の税制」であった。一方、業績改善の要素として多く挙げられたのは、「市場におけるブランド価値や評価」「クライアントに提供するサービスにおけるイノベーション」「組織における柔軟な働き方の導入」であった（**図表 23**）。

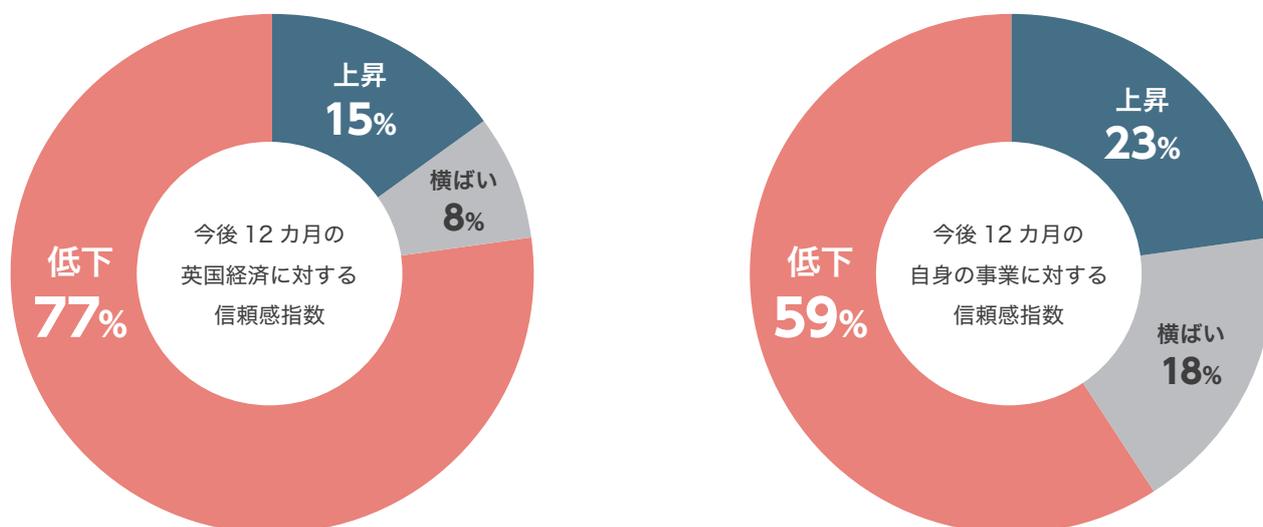
**図表 21** フリーランサー信頼感指数推移



出所：IPSE

<https://www.ipse.co.uk/policy/freelance-confidence-index-hub/freelance-confidence-index-q2-2020.html>

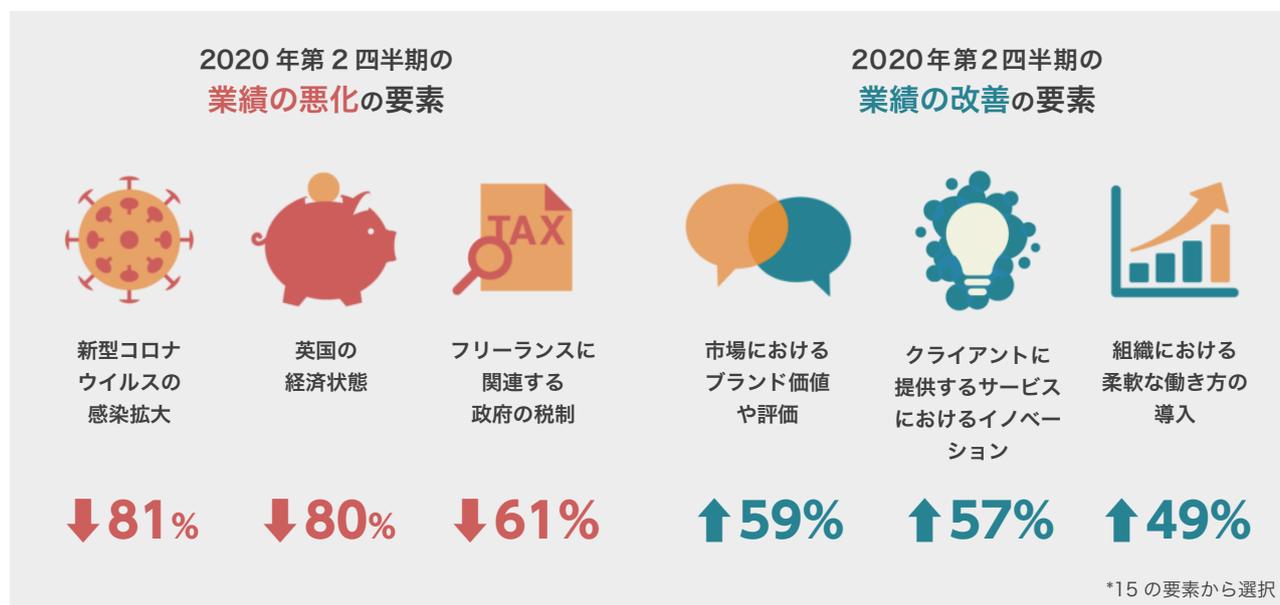
図表 22 英国経済に対する信頼感指数と自身の事業に対する信頼感指数



出所：IPSE

<https://www.ipse.co.uk/policy/freelance-confidence-index-hub/freelance-confidence-index-q2-2020.html>

図表 23 2020年第2四半期の業績の悪化の要素と業績改善の要素

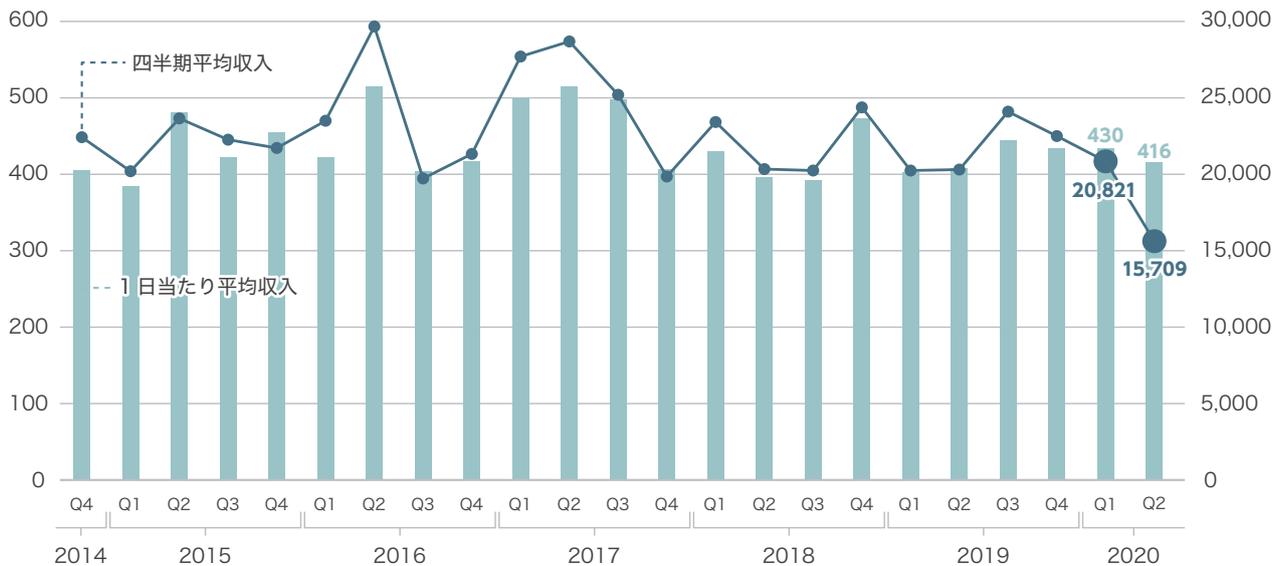


出所：IPSE

<https://www.ipse.co.uk/policy/freelance-confidence-index-hub/freelance-confidence-index-q2-2020.html>

また、2020年第2四半期のフリーランサーの平均収入は1万5,709ポンドで、前期の2万821ポンドから25%減少した(図表24)。フリーランサーの収入減少の理由として挙げられるのは稼働日の減少である。フリーランサーの1日当たりの収入の減少率は前期比3%だったが、3月から6月にかけての13週間のうち非稼働日は平均5.5週間を占めた(図表25)。

図表24 フリーランサーの四半期当たり、1日当たり平均収入(単位:ポンド)



出所: IPSE

<https://www.ipse.co.uk/policy/freelance-confidence-index-hub/freelance-confidence-index-q2-2020.html>

図表25 フリーランサーの非稼働日: 四半期ごとの平均非稼働日数(単位:週)



出所: IPSE

<https://www.ipse.co.uk/policy/freelance-confidence-index-hub/freelance-confidence-index-q2-2020.html>



## フリーランスに関連した 新型コロナ対策の概要

新型コロナウイルスの感染拡大を受けた英国政府による自営業者に対する支援は下記のとおりである。

### 雇用維持スキーム (Coronavirus Job Retention Scheme)

英国政府が2020年3月20日に発表した「雇用維持スキーム (Coronavirus Job Retention Scheme)」では、新型コロナウイルスに感染した、または、自宅隔離を要請された自営業者には法定疾病手当と同額（週当たり94.25ポンド）のユニバーサル・クレジットを支給するとされていた<sup>24</sup>。しかし、自営業者の支援を求める声が高まり、英国下院の一般法律案委員会（The House of Commons Public Bill Committee）は自営業者を対象とする法定手当を導入すべく修正案を提示した。

3月26日に、政府は自営業者に所得支援を行う「自営業者所得支援スキーム (Self-Employed Income Support Scheme)」を発表した。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で収入が減少した自営業者に対して、過去3年間の平均月所得の8割相当（1カ月当たり2,500ポンドを上限とする）を少なくとも3カ月間支給することとなった。収入の大半が自営業収入からなる労働者の95%が対象となる。対象となる要件は、2018/19年度の営業利益が5万ポンド以下、または、2016/17年度からの3年間の営業利益が平均5万ポンド以下である者。また、この期間の自営業収入が総収入の半分以上であることも条件となる。5月までの3カ月分が6月に一括で支給された<sup>25</sup>。

その後、5月下旬に第2の支援策が発表された。受給対象者に2度目で最終となる補助金が8月に支給されることとなった。補助金は平均所得の7割相当（総額6,570ポンドを上限とする）で、3カ月分が一括で支給された。

8月半ば時点の自営業者所得支援スキームの申請者数は270万人で、支給総額は78億ポンドに上る<sup>26</sup>。

### 芸術、文化、伝統産業の支援

英国政府は新型コロナウイルスの対策支援として、芸術、文化、伝統産業に対する15億7,000万ポンドの支援策を発表した。芸能、劇場、伝統、史跡、美術館、ライブ音楽、インディペンデントシネマなどの分野の組織は緊急補助金や融資の利用が可能となる。文化芸術分野に対する単発の補助金としては最大規模となり、文化施設の再開までの存続やこれらの分野で働くフリーランサーを支援する。

24 GOV.UK <https://www.gov.uk/government/news/chancellor-extends-self-employment-support-scheme-and-confirms-furlough-next-steps>

25 GOV.UK <https://www.gov.uk/government/news/chancellor-gives-support-to-millions-of-self-employed-individuals>

26 GOV.UK <https://www.gov.uk/government/news/million-of-self-employed-to-benefit-from-second-stage-of-support-scheme>





# Works Report 2022

欧米主要国のフリーランス調査

## 英国のフリーランス

リクルートワークス研究所

〒104-8001  
東京都中央区銀座 8-4-17  
リクルート銀座 8 丁目ビル  
株式会社リクルート  
<https://www.works-i.com>

〈執筆・翻訳〉

長岡 久美子（リクルートワークス研究所）

〈監修〉

村田 弘美（リクルートワークス研究所 グローバルセンター長）

〈制作〉

中元 杏奈（リクルートワークス研究所）

2022 年 5 月発行

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

©Recruit Co.,Ltd. All rights reserved.

参考資料等に掲載している URL は各ホームページにリンクしております。  
ただし、ページの移動もしくは閉鎖している場合がございます。  
（最終リンク確認：2022 年 4 月）

# Works Report 2022

欧米主要国のフリーランス調査

## 英国のフリーランス

リクルートワークス研究所

〒104-8001

東京都中央区銀座 8-4-17

リクルート銀座 8 丁目ビル

株式会社リクルート

<https://www.works-i.com>